

完全無所属

発行者：習志野市議会会派「明日の習志野」
代表 大宮こうた



「新習志野駅勢圏の活性化」、正式決定！！

いつもご支援ありがとうございます。会派「明日の習志野」代表の大宮こうたです。

特集第2号は、9月29日に習志野市議会が可決した「新習志野駅勢圏の活性化」についてご報告します。**埋立事業以来、約半世紀ぶりの政策転換**となります、ぜひご注目ください！

新習志野「駅勢圏」はどこ？どのように「活性化」？



新習志野駅の駅前広場。この広々としたスペースをもっと活かしていきます！

「駅勢圏」という聞き慣れない言葉は、「日常的に駅を利用する人々の居住地・就業地・就学地の範囲」という意味です。習志野市は、「**新習志野駅勢圏**」を、袖ヶ浦、秋津、香澄、茜浜、芝園という5つの地域としています。つまり、今回、習志野市は、**これらの地域について活性化していくことを決定した**、ということになります。これから、新習志野駅の「周りだけ」ではなく、袖ヶ浦から海までに至る5つの地域を全体的に捉えて、新しいまちづくりが推進されていくことになりました。

次に、どのように「活性化」するのか、という点が注目されます。習志野市は、「住宅地における世代構成の平準化を意識し、多様な世代の居住を促す**既存の共同住宅ストックの再生**、JR 新習志野駅**周辺の土地の高度利用**など、現在の良好な住環境と産業環境を維持・保全しつつ、**活性化に向けた土地利用の促進**を図ります。」という指針を示しています。この指針に基づいて、年内に市役所内に検討組織が設けられて、具体的な構想が作られていく予定となっています。

袖ヶ浦、秋津、香澄、茜浜、芝園という地域は、1960年代以降の埋立事業によってできました。この事業では、新習志野駅北側は住宅地、南側は商工業地域という整理でまちづくりが進められてきました。今回の決定は埋立事業以来の画期的なもので、**住民の豊かで安全な生活を維持、発展させる形**にしなければなりません。

私は、新習志野駅周辺のまちづくりについて、市議になる前から積極的に提案してきました。その結果、今回の方針決定につながったと捉えており、今後は、より前向きで具体的な提案を行っていきます。基本的な考え方については裏面をご覧ください。



干潮時に浜辺が出てくる茜浜。新習志野駅勢圏のポテンシャルの一つです。

市政報告会のお知らせ：市政の現状と展望をご報告します

会派による市政報告会を行います。習志野市のまちづくりの今とその課題、今後の展望についてご報告します。お気軽にご参加ください！

日時： 2025年12月7日（日）10:00～11:30

場所： 新習志野公民館 2階多目的室

参加無料
予約不要

駅南北を一体に、ワクワクするまちへ！



新習志野駅周辺の活性化に関する提言はこちらからご覧いただけます。



新習志野駅と秋津公園を直結させる歩道橋は南北一体のまちづくりに不可欠！



市長に直接、新習志野駅周辺の潜在性を活かす事業を提案してきています。

「新習志野駅勢圏の活性化」を進めるために、もっとも重要なことは「**どういうまちを創りたいのか**」というビジョンです。私は「**多彩な交流とワクワクが生まれ続けるまち**」を目指したいと考えて、市に提言しています（詳細は左の QR コードからご覧ください）。今後、具体的な検討が進んでいくなかで、**住民や事業者との丁寧な対話**を通じてまちづくりのビジョンが形づくられていくことが期待されます。

私は、ビジョンづくりにおいて、①**駅南北一体によるまちづくり**、②**駅前広場の活用**、③**駅から海辺・幕張方面への連動性の向上**、を提起しています。隣接する駅（南船橋駅、幕張豊砂駅、海浜幕張駅）周辺を見れば、駅の南北で区切るのではなく、京葉線南側に新しいまちづくりを進めていく潜在性が高いことは明らかです。また、**成田・羽田空港や東京駅へのアクセスの良さ**、千葉工業大学の専門性等を活かして、**宇宙やロボットといった分野の新しいビジネスが生まれる地域**になることができます。これらの取組を通じて、多彩な交流が生まれ、そして、ワクワクのあふれるまちにすべく、これからも全力で活動していきます。

新習志野駅の潜在性、今こそ活用を！

いま、JR 京葉線沿線のまちづくりがもりあがっています。南船橋駅周辺のアリーナ開業・ららぽーとリニューアル、幕張豊砂駅のオープン、そして、マリンスタジアムの移転決定。さらに、羽田アクセス線臨海部ルート（羽田空港と新木場駅を約 20 分で直結）が 2031 年度に開業予定です。これらの動きをふまえて、新習志野駅についても、前向きなビジョンでその潜在性を活かす事業を進めていくべきタイミングです。私は、「いま動かなければ、新習志野駅周辺はますます埋没していってしまう！」という強い危機感を抱いています。新習志野駅のポテンシャルをもっと活かしてまちづくりを進めていきます。

会派代表の大宮こうたです。豊かな歴史や文化があり、交通インフラも充実している習志野市は、その強みと個性を活かして、もっと豊かでもっとワクワクするまちにすることができます。豊かで安全な生活を維持・発展させるために必要なことは、チャレンジ、前向きなまちづくりと考えて活動しています。

ご支援、ご協力を引き続きよろしくお願いします！



会派・所属議員の紹介

【会派】明日の習志野（あすのならしの）

2023 年 5 月、ワクワクする習志野を創るために結成された会派。特定の政党や組織の支援は一切受けずに、**対話重視、現場主義、前向きな提案**を活動指針としている。

【所属議員】①大宮こうた

1980 年 7 月生まれ、1 期目。東京大学教養学部卒、米国シラキュース大学行政大学院修了。JICA（国際協力機構）勤務後、**ワクワクするまちづくりで習志野を盛り上げるため、完全無所属**で 23 年 4 月の市議選で初当選（3 位）。